

機械器具 01 手術台及び治療台
一般医療機器 一般の名称: 診療・処置用椅子 (JMDNコード 16437000)

耳鼻咽喉科治療椅子 癒

【警告】

・身体の一部を挟んで損傷するおそれがあるため、患者に動作中の乗降りの禁止、周辺への立ち入りの禁止を警告すること。

*【禁忌・禁止】

・本製品は防爆型ではないので機器の付近で可燃性及び爆発性の気体を使用しないこと。

使用方法

・処置中に術者や介助者がスイッチ類に触れないように注意すること。状況により電源スイッチを切る、側面スイッチを無効化するなどスイッチ類に触れても椅子が動かない状態で処置等を行うこと。[意図しない不意の動作で患者がけがをする原因となります。]

【形状・構造及び原理等】

1. 構成

本製品は以下のものから構成される。
本体、フットスイッチ、電源コード

2. 外観写真



3. 作動・動作原理

昇降: 油圧ポンプでシリンダへ油を圧送し上昇、シリンダより油を排出することによって下降させる。

回転: 電動回転用モータにて回転を行う。またはスイッチによりブレーキを解除して手動で回転を行う。

寝起し: 背当及びステップサポートを油圧ポンプでシリンダへ油の圧送により起こし、シリンダより油を排出することによって寝かせる。

頭受の固定: スwitchを押すことで内蔵電動モータが固定を解除し、位置を合わせた後スイッチを放すことで固定される。

*4. 品目仕様

定格入力電圧	単相 交流 100V 50/60Hz
消費電流	4A
電撃に対する保護の形式	クラス I

標準タイプ		高ストロークタイプ		
項目形式	FTC-1	FTC-2	FTC-1H	FTC-2H
昇降	電動		電動	
ストローク	300 mm (450～750)		430 mm (420～850)	
オートダウン※1	○		○	
左右回転	電動／手動	手動	電動／手動	手動
回転範囲(P-P)	320°	320°	320°	320°
回転油圧ロック	○	○	○	○
寝起し	電動		電動	
オートリターン	○ ※2	○ ※3	○ ※2	○ ※3
設置スペース	φ 600		φ 600	
重量	125kg	122kg	133kg	130kg
最低位より最高位までの所要時間	約 7 秒 (±10%)		約 10 秒 (±10%)	
回転角度	左右各 160° (－5°)		左右各 160° (－5°)	
寝起し角度	95° (前傾 5°、後傾 90°)		95° (前傾 5°、後傾 90°)	
リッターロック	固定腕フリーによる手動 操作可能		固定腕フリーによる手動 操作可能	
※キャスター	床面より 10 mm 上昇		床面より 10 mm 上昇	
※オプション ・チャイルドシート ・診療ポジションメモリー ・電動キャスター (チャイルドシート付の重量は+1Kg、 キャスター付は+3Kg となります)			※1：下降スイッチのワンブッシュ で原点へ戻る機能	
			※2：オートリターンスイッチの ワンブッシュで昇降、回転、 寝起しが原点へ復帰	
			※3：オートリターンスイッチの ワンブッシュで昇降、寝起し が原点へ復帰	

【使用目的又は効果】

手動又は電動等で駆動する採血、透析等で使用される椅子で、患者搬送にも用いられるものをいう。

【使用方法等】

1. 使用前の準備

- ①安定のよい水平な場所に設置してください。
- ②屋外、暖房器具の放射熱や直射日光のあたる場所、または極端に寒い場所への設置は避けてください。
- ③水のかかる場所、ガス、塩分等を含んだ空気、化学薬品の保管場所、ホコリの多い場所等、本製品に悪影響をもたらすおそれのある場所はさけてください。
- ④輸送時に上台が不用意に動かないよう上台と下台はボルトで固定されています。座面布団を固定している蝶ネジ(背面の座板下側についています)を外し、座面布団を取り外してください。赤色に塗装されたボルトが見えますので、六角レンチで緩めて取り除いてください。
- ⑤フットスイッチ用のケーブル及び電源コードを下台背面にある接続口から出ているコネクタに接続します。
- ⑥電源コードを医療用アース付きコンセントまたは診療ユニットの椅子用電源コネクタに差し込んでください。

2. 操作方法

・電源スイッチを入れます。この時緑色のパイロットランプが点灯していることを確認してください。(電源スイッチは過電流保護付ブレーカーです。)

寝起し機能

・患者の背当を傾けたり、水平に寝かせて診察しやすい体位に調整する際に使用します。操作は側面スイッチのみで可能です。
・側面スイッチの矢印の方向(→/←)に、スイッチを押している間のみ動き、離すと停止します。

昇降機能

・座面の昇降を行い診察しやすい高さに調整する際に使用します。操作は側

取扱説明書を必ずご参照ください

- 面スイッチ及びフットスイッチで可能です。
- ・側面スイッチの矢印の方向(↑／↓)に、スイッチを押している間のみ動き、離すと停止します。
 - ・フットスイッチでは(U)を踏むと上昇し、(D)を踏むと下降します。上昇はスイッチを押している間のみ動きますが、下降はスイッチを押している間のみ動く設定と、一度スイッチを押すと最下点まで自動で下がる設定があります。(オートダウン)

回転機能

- ・患者の座った状態で回転を行い診察しやすい体位に調整する際に使用します。操作は側面スイッチ、アームレストスイッチ、フットスイッチで可能です。
- FTC-1、2、1H、2H 共通機能
- ・側面スイッチの(●)印のスイッチを1回押すと回転ブレーキが解除となり(スイッチ脇の緑色のランプが消灯します)、手動で回転が可能です。もう一度スイッチを押すと回転が固定されます。
 - ・アームレストスイッチは押している間のみ回転ブレーキが解除となり手動で回転が可能です。離すと回転が固定されます。

FTC-1、1H の機能

- ・フットスイッチの(R)を踏むと椅子と向かい合った人から見た右方向に回転します。(L)を踏むと同様に左方向に回転します。スイッチを踏んでいる間のみ回転し、離すと停止します。

FTC-2、2H の機能

- ・フットスイッチの(R)または(L)を踏んでいる間のみ回転ブレーキが解除となり手動で回転が可能です。離すと回転が固定されます。

頭受固定機能

- ・頭受の位置移動を行い診察しやすい頭位に調整する際に使用します。操作は頭受の裏側にあるスイッチ及び頭受を取り付けている関節部の黒いツマミで可能です。
- ・頭受の裏側にあるスイッチのどちらかを押している間のみリッターの固定が解除し、自由に頭受の位置を調整することができます。頭受の位置を保持したままスイッチを離すと固定されます。
- ・頭受の角度は頭受を取り付けている関節部の黒いツマミを緩めることで調整可能です。ツマミを締めると固定されます。

オートリターン機能

- ・椅子の姿勢を初期状態に戻すために使用します。操作方法はフットスイッチのみで可能です。
- ・フットスイッチの(AR)を1回踏むと下降、リクライニング、回転(FTC-1、1Hのみ)が作動し、姿勢が初期状態に復帰します。動作中に停止させる際には、フットスイッチまたは側面スイッチのいずれかのボタンを1回押してください。直ちに停止します。

3. 設定を変更する

側面スイッチの無効化

- ・子供のいたずら等による誤動作を防止するため側面スイッチの操作を無効にする際に使用します。無効化のためのスイッチは椅子と向かい合った人から見た右側の座面の裏側にあります。
- ・無効化のためのスイッチは右側面用(白)と左側面用(グレー)それぞれ1つずつあります。無効にしたい側のスイッチを切ると側面スイッチが使用不可となります。復帰させる場合は無効化のためのスイッチを入れてください。

初期設定の変更

- ・メモリー機能をフットスイッチで使用する場合(出荷時標準設定)、側面スイッチの↑を押しながら電源スイッチを「入」にしてください。
 - ・メモリー機能をフットスイッチで使用しない場合、側面スイッチの↓を押しながら電源スイッチを「入」にしてください。
 - ・オートダウン機能を使用する場合(出荷時標準設定)、側面スイッチの起こすを押しながら電源スイッチを「入」にしてください。
 - ・オートダウン機能を使用しない場合、背当操作スイッチの寝るを押しながら電源スイッチを「入」にしてください。
- 設定変更後は電源を切っても変更した設定が保存されます。

【使用上の注意】

- ・患者が転落する可能性のある検査等の際は、安全確保のため、患者に説明し身体を固定すること。
- ・本製品の近くで強い電磁波を発生する機器(電気手術器など)を使用すると誤動作するおそれがあります。本製品の電源を切る、使用前にテストするなど対策を行ってください。
- ・本製品のコネクタには専用のフットスイッチ及び電源コード以外は接続しないでください。

- ・ご使用にならない時は、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。
- ・使用前には機器の外観に異常が無いことを確認してください。また使用中に万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が生じた時は電源スイッチを切り、速やかに電源コードを抜いてください。それから、当社または当社が指定する販売会社にご連絡ください。
- 安全のため、分解、改造などを行わないでください。
- ・頭受が固定されないうちに頭受から手を離すと、頭受が落下し事故や故障の原因となりますので、必ず頭受を保持したままスイッチを離し、固定を確認したあと、手を離してください。
- ・人を乗せたままでキャスターの出し入れや移動は、事故や故障の原因となりますので絶対にしないでください。
- ・昇降、回転、寝起し動作を行う際は、椅子の周りに障害物が無いことを確認したうえで操作してください。
- ・本製品を廃棄する際は各都道府県の条例に従って処分していただくか、当社までご相談ください。

【保管方法及び使用期間等】

環境条件(使用、輸送及び保管時)			
周 囲 温 度	10℃ — 40℃		
相 対 湿 度	30% — 75%		
気 圧	700hPa — 1060hPa		

- ・水のかからない水平な場所で直射日光が照射しない場所に保管すること。
- また気圧、温度、湿度は指定された環境条件を満たす場所に保管すること。
- ・保管・運搬時は傾斜、振動、衝撃など与えないよう安定状態に注意すること。
- ・化学薬品類の保管場所及び近接場所や腐食性ガスの発生する恐れのある場所、ホコリの多い場所に保管しないこと。

＊・耐用期間：製造出荷後 7 年(自社基準による。)

【保守・点検に係る事項】

1. 使用後のお手入れ

本製品のカバー、レザーが汚れた時は水でぬらした布を固く絞って拭き取ってください。汚れがひどい場合は家庭用中性洗剤を含ませた布で拭き、その後、水でぬらした布を固く絞って洗剤をふき取ってください。洗剤が残っているとシミ等の原因になります。塗装面、レザーに悪影響を及ぼしますのでシンナー、ベンジン等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。

2. 点検

- ・機器は必ず使用前点検を行ってください。

確認項目		確認事項
外観確認		オイル漏れ、傷、塗装の剥がれ、シートレザー、ジャバラの破れ等がないか。
動作確認	頭受	円滑に固定解除ができ、また、確実に固定が行えるか。動作時に異音等がしないか。
	昇降	側面スイッチ、フットスイッチ共に、円滑に昇降動作ができるか。また任意の位置で停止する事ができるか。昇降動作時に異音等がしないか。
	寝起し	円滑に寝起し動作ができるか。また任意の位置で停止することができるか。寝起し動作時に異音等がしないか。
	回転	フットスイッチ操作及び手動回転時、円滑に回転動作ができるか。また任意の位置で停止することができるか。回転動作時に異音等がしないか。
	回転ロック解除	アームレストスイッチ、側面スイッチで回転ロックの解除が行えるか。
	フットスイッチ	回転、昇降、オートリターン動作がフットスイッチより確実に行えるか。

＊**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

ENTFirst 第一医科株式会社

東京都文京区本郷2-27-16

TEL 03-3814-0111

FAX 03-3814-0135

製造業者

第一医科株式会社 技術センター

取扱説明書を必ずご参照ください